

福岡県 統計インフォメーション

我が県のこどもの数
～「こどもの日」にちなんで～

1 こどもの数は71万6千人、県内総人口の14.2%

福岡県のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ）は平成16年3月1日現在、71万6千人（県内総人口の14.2%）で、1年前の72万3千人（同14.3%）と比べると7千人減少しました。

男女別にみると、男子は36万6千人、女子は35万人で、男子が女子より多く、女子100人に対する男子の数（性比）は104.7となっています（表1）。

表1 福岡県のこどもの数とその割合

		平成16年 3月1日現在	平成15年 3月1日現在	対前年差
総人口 (千人)	男女計	5,054	5,043	11
	男	2,402	2,398	4
	女	2,652	2,646	6
	性比(%)	90.6	90.6	-
こどもの数 (千人)	男女計	716	723	-7
	男	366	370	-4
	女	350	353	-3
	性比(%)	104.7	104.8	-
総人口に占めるこどもの割合(%)		14.2	14.3	-0.1

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

資料: 福岡県人口移動調査

福岡県のこどもの数を、未就学乳幼児の0～5歳、小学生の年代となる6～11歳、中学生の年代となる12～14歳に分けてみると、それぞれ27万9千人（県内総人口の5.5%）、28万7千人（同5.7%）、15万人（同3.0%）となっています。

さらに、こどもの数を年齢3歳階級別にみると、12～14歳階級が15万人（総人口に占める割合3.0%）と最も多くなっており、年齢階級が下がるにつれて、こどもの数も少なくなっています（図1、表2）。

図1 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数
(平成16年3月1日現在)

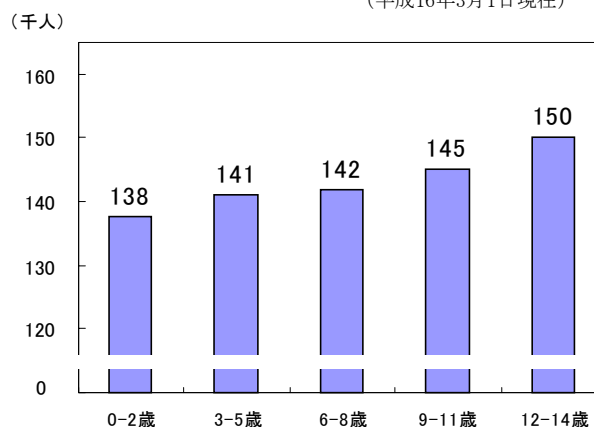


表2 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数 (平成16年3月1日現在)

		こどもの数	0-5歳			6-11歳			12-14歳
			0-2歳	3-5歳	6-8歳	9-11歳			
人口 (千人)	男女計	716	279	138	141	287	142	145	150
	男	366	143	70	72	147	73	74	77
	女	350	136	67	69	140	69	71	74
総人口に占める割合(%)		14.2	5.5	2.7	2.8	5.7	2.8	2.9	3.0

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

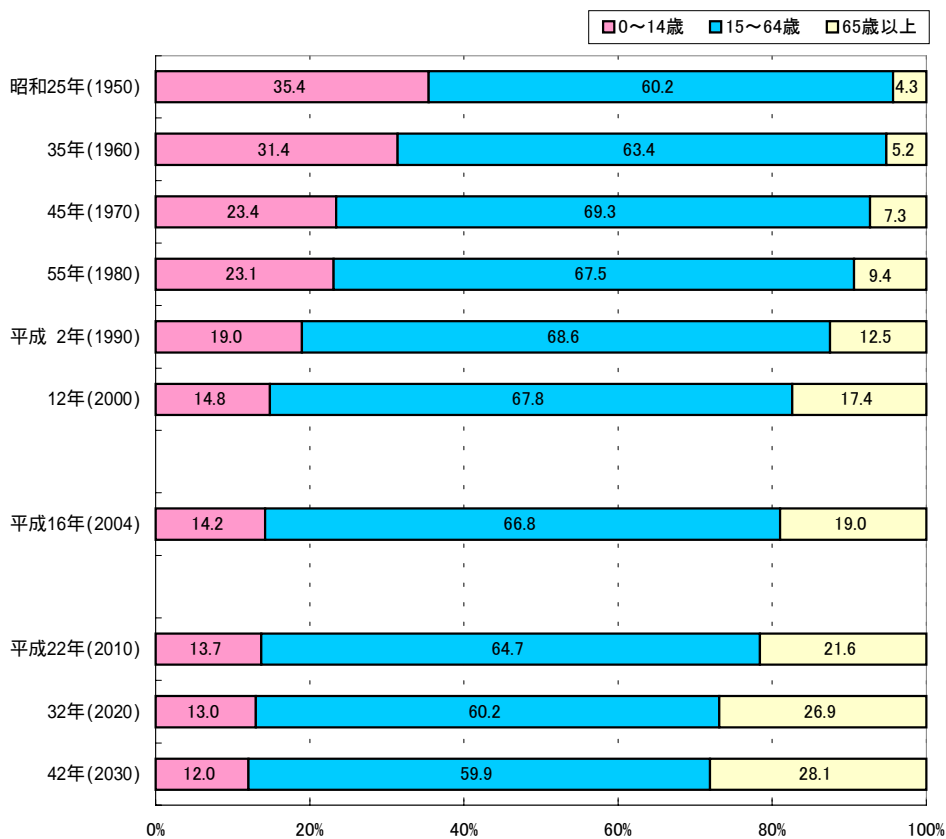
資料: 福岡県人口移動調査

2 こどもの割合は年々低下、平成42年(2030年)には総人口の12.0%に

戦後から現在に至るまでの福岡県の人口を年齢別の構成比で見ると、こどもの割合は、第1次ベビーブーム期(昭和22~24年)後の昭和25年には35.4%と人口の3分の1以上を占めていましたが、昭和45年には23.4%に低下しました。その後、第2次ベビーブーム期(昭和46~49)の出生数の増加により、昭和55年には23.1%と、いったん緩やかな低下となりましたが、その後再び出生数が減少をしています。平成2年には19.0%、平成12年には14.8%と低下を続け、平成16年3月1日現在では14.2%となりました。

また、平成14年3月に行われた国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、こどもの割合は今後も低下を続け、26年後の平成42年(2030年)には12.0%となり、こどもの数は59万7千人になると見込まれています(図2)。

図2 福岡県の年齢3区分別人口割合の推移



資料: 平成12年までは年齢不詳を按分した国勢調査人口(各年10月1日現在)。平成16年は福岡県人口移動調査による推計人口(3月1日現在)。平成22年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口(平成14年3月推計)」。